



美和営農経済センターだより



JA静岡市

電話 296-2121 ファクシミリ 296-2125

電子メール MIWAEI@shizuoka.ja-shizuoka.or.jp

センター長	大沼	お茶・果樹	村田	茶	武田	購買	瀧田	購買・地区担当	滝浪
女性部購買	市川	苺・蔬菜・水稲	宇佐美	蔬菜・苺 青壮年部	望月	購買・地区担当	山田		

《 購買店舗営業時間変更のお知らせ 》

本年度、上期決算棚卸のため購買店舗の営業を下記の通り変更いたします。

・9月30日(木) 8時30分～12時00分 午前みの営業

ご迷惑おかけしますが、ご理解ご協力をお願い致します。



《 組合員ゴルフ大会 中止のお知らせ 》

昨年に続き、組合員ゴルフ大会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止することになりました。ご了承下さい。

……営農実態調査 提出のお願い……

前回までの訪問日に調査票を配布させていただきました。未提出の方はご多忙中恐縮ですがお近くの支店、営農経済センターにご提出願います。この調査は作物ごとの栽培面積や経営動向などを把握することにより、様々な農協事業を展開するための基礎として使用させていただきます。すでにご提出いただいた方はご協力ありがとうございました。

《 年特肥料座談会 & 有害鳥獣対策勉強会 を開催いたします! 》

来年の年特肥料についての説明と被害が増加している有害鳥獣についての勉強会も合わせて開催します!

【日時】 美和地区

未定

……JA 足久保支店 2階
……内牧公民館

10月15日(火) 18時30分より……JA美和支店
(19時より ふれあい座談会を開催)

玉川地区 10月17日(木) 19時より……大沢公民館

茶

茶に関する補助事業について ★今後申請を予定する茶園は写真を撮っておいて下さい!

例年、改植や転作等様々な補助事業が実施されますが、申請には『着工前の写真』が必須です。『着工前の写真』は、茶園が通常通り管理された状態のものが必須です。管理されておらず樹高が高い状態のもの、抜根等に着手した後のもの、グーグルマップ等の航空写真は使用できません。今後、改植や転作等を予定する茶園は、管理された状態の時に、なるべく茶園全体を異なる角度で写真を撮っておいて下さい。なお、現在、募集・受付をしている補助事業はありません。次の募集開始は未定ですが令和4年2月以降になると想定されます。改めて募集等しますので、希望者はその際に営農センターまでお知らせ下さい。

《秋整枝につ栽培で購買のお問合せは美和営農経済センターへ》

- ①気象庁の長期予報では今後の気温は平年並みか、やや高くなるとの予報が出ています。早めの整枝は、再萌芽のリスクがありますので気温に注意して下さい。
- ②2茶後のナラシが遅れた圃場や夏の高温・干ばつ等により、3茶芽が抑えられている圃場があります。生育状態を把握して、時期・深さを決めて下さい。

【目的】・摘採面を均一にし、摘採時の古葉・遅れ芽の混入を防止
・翌年の1番茶の収量構成や摘採時期をコントロール

【時期】・平均気温が19℃以下になった頃

(目安 ⇒ 山間地: 10月中旬 平坦地: 10月中旬～下旬)

時期が早いと ⇒ 遅れ芽の発生・再萌芽により翌年の1番茶に悪影響を及ぼします。

時期が遅いと ⇒ 翌年1番茶の幼芽の充実が遅れ、摘採時期の遅れに繋がります。

【位置】・2茶整枝面より5cm上(3番茶の葉を2枚程度残す)

※ 葉層は10cm以上を確保して下さい。

※ 秋芽が長く伸びている園では、日焼け防止の為、整枝の7～10日前に秋整枝予定位置より2～3節上で一度整枝を行って下さい。

【園相毎の整枝方法】

樹勢の強い園 ⇒ やや深めに整枝し芽数の増加と1茶芽の均一化を図る。

生育不良の園 ⇒ 下位3葉程度が濃緑色に硬化してから、浅整枝。
浅整枝は、再萌芽しやすくなるため整枝時期を注意する。
⇒ 10月下旬までに硬化しない場合は春整枝とする。

寒害や凍霜害を受けやすい園 ⇒ 春整枝とする。(秋整枝より5～10日遅くなる)

《防除》☆ 秋冬番茶の摘採を行う場合は、農薬の摘採前日数にご注意下さい!

【チャトゲコナジラミ】☆ 防除時期: 9月下旬～10月上旬(成虫がいなくなった頃)

ハチハチ乳剤(農)	1,000倍	14日
-----------	--------	-----

※ 防除効果を上げるために薬剤が、裾部・葉裏にしっかりかかるように散布して下さい。

【輪斑病】 ☆ 防除時期: 秋整枝後

カスミンボルドー	1,000倍	30日	整枝後24時間以内
----------	--------	-----	-----------

※ 気温が高いと発生しやすくなるので御注意ください。

※ 輪斑病の感染防止のため、雨や露のある時は整枝を避けてください。

【赤焼病】 ☆ 防除時期: 10月中旬～下旬

カスミンボルドー	1,000倍	30日	・ドイツボルドーA	500倍	14日
----------	--------	-----	-----------	------	-----

※ 感染期の防除として秋に1回目を行い、

越冬病斑が多い園では、春先(2月中旬～3月中旬)の2回防除が効果的です。

【カンザワハダニ】 ☆ 防除時期: 10月下旬～11月上旬(越冬前・秋整枝後)

オマイト乳剤	1,500倍	14日
--------	--------	-----

※ チャトゲコナジラミとの同時防除なら、冬期のマシン油散布が有効です。

いちご

1、定植後の注意と定植後の管理

- 定植後の根張を良くするために、必ず定植後一週間は手灌水を行う。
→新葉の展開が確認できるまで行いましょう。
- 2番の分化、根張を考慮し、ハウス内の気温及び地温はできるだけ下げる。
→2番の花芽分化は営農経済センターにて随時検鏡致します。
- 葉かきは定植後2週間我慢する。(病害虫の発生が酷い場合は適宜除去する。)
- 2番果房は2芽にすることで、収量増加を目指しましょう。
- 頂果房の摘果は7~10果を目安に行いましょう。
- 夜間はきらび香で12℃、紅ほっぺで10℃を下回らない様に管理してください。



2、定植後の防除

- ☆ 天敵、ミツバチ放飼まで(開花まで)に、徹底的に防除を行う。
- ☆ 特に、うどんこ病、ハダニの防除を中心に行う。
- ☆ 薬剤防除ローテーション

- ・下記表に記載の薬剤は全て蜜蜂及び天敵(ミヤコ・チリ)に対して影響がありません。
- ・下記表に記載の対象病害虫は、今回の消毒での防除を目的とする主な病害虫になります。

	薬剤名	RAC	倍率	使用制限	対象病害虫
9月5週	オーソサイド水和剤 80	M4	800	30日-3回	炭疽
	ファインセーブ(フ)	-	1000~2000	前日-3回	アザミウマ
10月2週	カリグリーン	NC	800~1000	前日-なし	うどんこ
	ダニサラバフロアブル	25A	1000	前日-2回	ハダニ
10月3週	セイビア-20フロアブル	12	1000~1500	前日-3回	炭疽
	プレバソンフロアブル5	28	2000	前日-2回	ヨトウ
10月4週	アフェットフロアブル	7	2000	前日-3回	うどんこ
	ダニコングフロアブル※	25B	3000	前日-1回	ハダニ
10月5週	ベルコートフロアブル	M7	2000	前日-5回	うどんこ・炭疽
	マッチ乳剤	15	1000~3000	前日-4回	アザミウマ

※ ランナー切り離し以降、ダブルフェース(フ)を使用している場合は使用不可

注意が必要な薬剤

収穫時期が近くなりますので、収穫前日数等、登録内容に十分注意してください

① 定植前までしか使用できないもの

キノンドーフロアブル	デランフロアブルⓄ	ジマンダイセン水和剤(収穫76日前)
アントラコール顆粒水和剤	リドミルゴールドMZ	アグリメックⓄ

② 収穫前の日にちが長いもの

オーソサイド水和剤80	収穫30日前	ベンレート水和剤	収穫30日前
ゲッター水和剤	収穫21日前	ポリオキシシンAL水溶剤「科研」	収穫14日前
トクチオン乳剤	収穫75日前	ランマンフロアブル	収穫30日前

③ 育苗期と本圃で倍率が異なるもの

ベルコート水和剤		ベルコートフロアブル	
育苗期	本圃	育苗期	本圃
1,000倍	4,000倍	1,000倍	2,000倍



3、生物農薬(ハダニの天敵)使用時のポイント

- ☆ 天敵利用の基本はゼロ放飼です。(農薬散布等で害虫を極力抑えてから放飼してください)
- ☆ 天敵に影響のある薬剤は使用を控える。
- ☆ エコピタ等気門封鎖剤は天敵放飼後については多発生時のスポット散布にて使用する。
- ☆ 天敵は発注から納品まで10日~2週間お時間がかかります。ご了承ください。

水稻

(1) 収穫

下表を目安に籾の90~95%が黄化したら収穫する。

中生	出穂後40~45日	晩生	出穂後45~50日
----	-----------	----	-----------

(2) 乾燥

- 玄米水分14.5~15%に調整する
- 天日干しは7日間を目安とする
- コンバインで収穫した籾は4時間以内に乾燥機に張り込む
平均乾減率(乾燥速度)は、1時間あたり0.8%以下とする

水分測定を希望する方は玄米を営農経済センターに持参してください



令和3年 水稻農作業標準料金表(税込)

作業名		単位	料金	備考
刈取	コンバイン	10a	54,450円	刈取・乾燥・籾摺 結束ひも代含む
	バインダー		16,500円	
脱穀		10a	14,520円	コンバインによる刈取籾 玄米水分は18%未満とし、それ以上は割増とする
乾燥	コンバイン 仕上げ乾燥		27,170円 5,500円	
籾摺		60kg	1,210円	乾燥良く収穫した籾
玄米運搬		10a	2,200円	

野菜

○野菜類(マイナー野菜)のヨトウムシ類防除

使用できる薬剤が「野菜類」に登録のあるBT剤しかないので、物理的な防除として防虫ネットなどをうまく利用する。また、フェロモン剤も防除適期の判断に活用できる。

(1) BT剤とは

- ・ヨトウムシ類が食べると毒素になる成分を利用した生物由来の薬剤のこと。
- ・虫が薬剤に接触しても死なず、薬剤を虫が食べて効果が現れる(遅効性)

(2) 効果的な使い方

- ・効果が食毒なので全体にムラなく散布するとともに、発生初期に使用すること
- ・薬剤により効果に差があるので虫の種類を確認してそれにあったBT剤を使用する
- ・浸透移行性がないため新芽が出た度、散布を行うと効果的

デルフィン(顆水)	トアロー(水)	→	コナガ、アオムシなど小型幼虫に効果が高い
ゼンターリ(顆水)		→	ヨトウムシに効果が高い
バシレックス(水)		→	両方に効果がある



○秋冬アブラナ科野菜

コナガ・ヨトウの被害はすぐに広がっていくので早めの防除を行いましょう。

薬剤名	RAC	キャベツ	ハクサイ	ダイコン	ブロッコリー
プレバソン(フ)5	28	2,000倍 前日・3回以内	2,000倍 前日・3回以内	2,000倍 前日・3回以内	2,000倍 前日・3回以内
アフーム(乳)	6	1,000~2,000倍 前日・3回以内	1,000~2,000倍 7日前・3回以内	1,000~2,000倍 7日前・3回以内	1,000~2,000倍 3日前・3回以内
プレオ(フ)	UN	1,000倍 7日前・2回以内	1,000倍 7日前・2回以内	1,000倍 14日前・2回以内	1,000倍 7日前・2回以内

※各作物の欄は、希釈倍率・使用時期・使用回数の順に記載されています。



農薬購入時には印鑑を! 毒劇物に指定されている農薬は(Ⓞ)と表記してあります。購入の際には必ず印鑑(認印)をご持参ください。